

## 第1号（報告事項）

### 令和4年度事業報告

#### 概要

令和4年度も第1、第2四半期とも飼料価格の大幅な改定が相次ぎ、第3四半期ではやや落ち着いたものの第4四半期もまた値上がりし、我が業界にとって、コストの主要部分を占める飼料価格が高止まりしています。頼みの綱である安定基金も不安定な状態で、支払い遅延で資金繰りが悪化している会員も出てきております。加えて電気、燃料価格等も高騰しており、経営が一段と厳しさが増してきている現状は否めません。またここ数年では最多のA I発生件数があり、1,700万羽を超える鶏が淘汰されるなど異常な年と言えます。物価の優等生と言われ続けきた鶏卵が玉不足で歴史的な高値をつけておりますが、鶏肉・鶏卵業界にとっては本来望むところではない思いがします。適正な価格で良質なたんぱく質を安定供給するのが、本来の姿であって早く正常な状態になることが待たれるところです。再生産を可能にする為、また人手不足や昨今の賃金アップに対応出来る釣り合いのとれた雛価格を目指していかなければならない訳ですが、そのベースとなる良質な雛供給の為に研修を中心とした体質強化事業やA I対策委員会を設置して防疫マニュアルの作成等を実施しました。また農研機構の協力の下、ニワトリの始原生殖細胞（PGCs）の凍結保存技術の普及事業も実施しております。ご協力を頂いた会員にお礼申し上げますと共に引き続き宜しくお願いいたします。

令和4年度に実施しました各事業は次のとおりです。

#### I. 公益目的事業

##### 1. 種鶏導入調査事業（自主財源）

- (1) レイヤー素ひな計画生産検討会・レイヤー孵卵部会・ひな育成部会  
年度中に2回（令和4年7月15日（金）、令和5年2月17日（金））  
開催し、レイヤー種鶏導入実績及び種鶏導入計画を基に「令和4年次及び令和5年次の素ひな生産見込み等」について検討を行い、レイヤー素ひなの生産見込み羽数を公表した。
- (2) ブロイラー素ひな計画生産検討会・ブロイラー孵卵部会  
年度中に2回（令和4年7月15日（金）、令和5年2月17日（金））  
開催し、ブロイラー種鶏導入実績及び種鶏導入計画を基に「令和4年次及び令和5年次の素ひな生産見込み等」について検討を行い、ブロイラー素ひなの生産見込み羽数を公表した。

## 2. 素ひな供給安定推進事業（孵化場体質強化推進事業）（JRA 助成金・自主財源事業）

### （1）鶏ひなふ化羽数調査事業

毎月全国の孵卵場（82 か所、レイヤー19 孵卵場、ブロイラー56 孵卵場, 兼業7 孵卵場）を対象に実施した。レイヤーについては採卵用めすの素ひなの出荷・え付け羽数、ブロイラーについてはブロイラー用素ひなの出荷・え付け羽数について都道府県別を調査した。

### （2）鶏ひなふ化羽数データの公表

調査結果は、毎月概要として協会のホームページに公表すると共に、調査協力孵卵場に情報を提供した。また年報としてとりまとめて公表した。

### （3）素ひな出荷・え付け羽数実績（全国、令和4年1月～12月）

※採卵用めすえ付け羽数：104,623千羽（対前年比94.5%）

※ブロイラー用え付け羽数：774,597千羽（対前年比100.1%）

## 3. 孵化場体質強化推進事業（JRA 助成金・自主財源事業）

### （1）事業推進委員会の開催

#### ①委員構成 \*所属・役職は当時

竹原 一明：(大)東京農工大学大学院農学府 教授

林 政彦：(独)家畜改良センター岡崎牧場 場長

都丸 高志：(株)トマル 代表取締役会長

渡邊 周治：(株)ゲン・コーポレーション 代表取締役社長

#### ②第1回事業推進委員会

開催日：令和4年6月10日（金）

開催場所：馬事畜産会館 会議室

出席委員：竹原委員、林委員、都丸委員、渡邊委員、山上理事、事務局

協議事項：・事業実施計画

#### ③第2回事業推進委員会

開催日：令和5年3月3日（金）

開催場所：馬事畜産会館 会議室

出席委員：竹原委員、林委員、都丸委員、渡邊委員、山上理事、事務局

協議事項：・事業の進捗状況と結果

・事業の達成目標等について検証

### （2）種鶏孵卵衛生管理士研修会

#### ①岡山会場

開催期日：令和4年10月11日（火）～14日（金）3泊4日

開催場所：岡山国際交流センター

受講者：26名

#### ②白河会場

開催期日：令和4年10月18日（火）～21日（金）3泊4日

開催場所：(独)家畜改良センター中央畜産研修施設(福島県西白河郡西郷村)

受講者：21名

#### 4. 畜産生産力・生産体制強化対策事業（農林水産省補助事業）

（鶏のうち 始原生殖細胞（PGCs）の凍結保存等技術の習得及び普及）

##### （1）始原生殖細胞（PGCs）の凍結保存等技術の習得

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構と技術者養成の業務委託契約を締結し、令和4年8月29日（月）から9月16日（金）に山梨県畜産酪農技術センター、千葉県畜産総合研究センター、静岡県畜産技術センター及び福岡県農林業総合試験場から各1名の研修生を受入れて技術研修会を実施した。

##### （2）始原生殖細胞（PGCs）の凍結保存等技術の普及

令和4年11月30日、12月1日の2日間、岐阜県において技術取得のセミナーを全国から10名の参加者を受け入れて実施した。

#### 5. 鶏肉の消費促進事業(自主財源)

全国鶏肉消費促進協議会に協力負担金を拠出して協力。

主な事業：国産チキン祭りの後援、助成。

## II. 種鶏孵卵経営対策事業（自主財源事業）

### 1. 地域協議会等組織強化対策事業

#### （1）東日本レイヤー孵卵協議会

・通常総会

開催日：令和4年5月13日（金）

場 所：書面決議

議 題： i 令和3年度事業報告及び決算  
ii 令和4年度事業計画及び予算案  
iii 役員改選

#### （2）中部レイヤー孵卵協議会

・通常総会

開催日：令和4年5月25日（金）

場 所：書面決議

議 題： i 令和3年度事業報告並びに貸借対照表、収支決算書  
ii 令和4年度事業計画並びに収支予算  
iii 役員改選に関する件

(3) 九州・四国レイヤー孵卵協議会

・通常総会

開催日：令和4年6月27日（月）

場 所：書面決議、WEB 参加

議 題： i 令和3年度事業報告及び収支決算に関する件  
ii 令和4年度事業計画及び収支予算案承認の件  
iii 役員改選に関する件

(4) 東日本ブロイラー孵卵協議会

・通常総会

開催日：令和4年4月20日（水）

場 所：書面決議

議 題： i 令和3年度事業報告及び収支決算に関する件  
ii 令和4年度事業計画及び収支予算（案）承認の件  
iii 役員改選の件

(5) 西日本ブロイラー孵卵協議会

・臨時総会

開催日：令和4年4月4日（月）

場 所：書面決議

議 題：役員改選の件

・通常総会

開催日：令和4年8月1日（月）

場 所：書面決議

議 題： i 令和3年度事業報告及び収支決算について  
ii 令和4年度事業計画及び収支予算について

2. 各部会の開催状況

(1) 原種鶏部会

①令和4年度通常総会

開催日：令和4年7月28日（木）

出 席：会員7社、8名、日本種鶏孵卵協会 2名

議 題

- i 令和3年度事業報告及び決算報告
- ii 令和4年度事業計画及び予算

iii 役員改選

②農林水産省消費安全局動物衛生課・動物検疫所との情報交換会

開催日：令和4年11月28日（月）

出席者：	農林水産省	消費・安全局動物衛生課	2名
		畜産局畜産振興課	3名
		動物検疫所横浜本所	1名
	原種鶏部会員	吉田会長 以下	8名
	日本種鶏孵卵協会		1名

(2) 国産鶏普及協議会

・第36回 通常総会

開催日：令和4年7月1日（金）

議 題： i. 令和3年度事業報告、収支決算報告及び監査報告  
ii. 令和4年度事業計画及び収支予算書  
iii. 令和4年度会費徴収について  
iv. 任期満了に伴う役員改選

(3) レイヤー孵卵部会

第1回 開催日：令和4年7月15日（金）

場 所：馬事畜産会館 会議室

出 席： 9社

第2回 開催日：令和5年2月17日（金）

場 所：馬事畜産会館 会議室

出 席： 11社（web 5社含む）

(4) ブロイラー孵卵部会

第1回 開催日：令和4年7月15日（金）

場 所：馬事畜産会館 会議室

出 席： 14社

第2回 開催日：令和5年2月17日（金）

場 所：馬事畜産会館 会議室

出 席： 12社（web 1社含む）

(5) アニマルウェルフェア小委員会

委員構成： 渡邊委員長 （株）ゲンコーポレーション  
山上副委員長（株）福田種鶏場  
吉田委員 （株）日本チャンキー

赤木委員 アミューズ (株)  
委員会： 第1回開催日：令和4年7月5日  
第2回開催日：令和5年1月16日  
協議内容： 孵化場におけるヒナ取扱い手法の検討

(6) 鳥インフルエンザ対策委員会

第1回 開催日：令和4年9月7日  
第2回 開催日：令和4年10月12日  
出席者： 森 副会長 以下 4名、  
高病原性・低病原性鳥インフルエンザ防疫対応マニュアル発刊

3. 令和4年度定時総会・理事会開催等

(1) 第47回定時総会

開催日：令和4年5月23日(月)

場 所：馬事畜産会館 会議室

議決権を有する会員総数： 79社

出席会員数： 64社 (委任状提出を含む)

第1号議案：令和3年度事業報告

第2号議案：令和3年度貸借対照表及び正味財産増減計算書 承認の件

第3号議案：令和4年度事業計画及び正味財産増減予算書

第4号議案：令和4年度会費及び徴収に関する件

第5号議案：令和4年度借入金最高限度額に関する件

第6号議案：理事及び監事選任の件

第7号議案：会員の異動状況

第8号議案：令和4年度の協会行事日程

(2) 協会運営事項

①令和4年度 事業・会計監査

令和4年4月22日(金)

場所：協会事務所

②理事会

第1回 開催日：令和4年4月22日(金)

場 所：馬事畜産会館 会議室

第2回 開催日：令和4年5月23日(月)

場 所：馬事畜産会館 会議室

第3回 開催日：令和4年7月14日(木)

場 所：馬事畜産会館 会議室

第4回 開催日：令和4年10月27日(木)

場 所：馬事畜産会館 会議室  
第5回 開催日：令和5年2月16日（木）  
場 所：馬事畜産会館 会議室

(3) 経営セミナーの開催

種鶏孵卵経営対策として、抗アデノウイルスワクチンの概要及び  
A I 発生時の孵卵場の対応の講演を、会場及びWEB併用にて開催した。

開催日時：令和5年2月17日（金） 参加者 52名

開催場所：馬事畜産会館会議室（リアル&ウェブによる開催）

演 題：①開発中の抗アデノウイルスワクチンの概要について  
ワクチノーバ株式会社 開発統括部 井筒達也 様  
②A I 発生時 孵卵場の初動対応には何が必要か  
株式会社ESAC 代表取締役 永井 寿宗 様

(4) 外部関係団体の委員就任

都丸 会長：公益財団法人 畜産技術協会

初生ヒナ鑑別師養成及び記録映像作成事業推進委員

渡邊 前副会長：一般社団法人 日本養鶏協会

鶏卵需給見通しに関する検討会委員

山上 理事：一般社団法人日本食鳥協会 理事 兼種鶏孵卵部会長